

修学旅行の“もしもの発熱”にオンライン診療 SOKUYAKU、修学旅行での利用申込対象人数が 直近 3 カ月で 450%超に急増

秋の修学旅行シーズン×インフルエンザ流行、
親元を離れた子どもの体調不良をオンラインでサポート

ジェイフロンティア株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長執行役員:中村篤弘、以下「当社」)は、パートナーシップ契約を締結している近畿日本ツーリスト株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:永崎 安基)と行っているオンライン診療・服薬指導サービス「SOKUYAKU(ソクヤク)」を活用した修学旅行中の生徒の急な体調不良をサポートする取り組みについて、利用申込の対象人数※が2026 年 6 月から 9 月末までの直近 3 カ月で約 4.5 倍(450%超)に拡大したことをお知らせします。

また、同期間における申込件数も約 3 倍となっており、秋の修学旅行シーズンを前に、修学旅行にオンライン診療を取り入れる動きが急速に広がっています。

10 月以降は秋の修学旅行シーズンが本格化します。一方、直近ではインフルエンザの流行に伴い、旅行先で発熱し、SOKUYAKU を利用するケースも増えています。

親元を離れ、慣れない土地で過ごす修学旅行。「旅行先で子どもが突然熱を出したら」という保護者や学校の不安に対して、“旅先でも医師につながる”という新たな安心をオンライン診療で提供しています。

※対象人数には引率する教職員を含みます。



修学旅行の“もしもの発熱”に

オンライン診療



秋の修学旅行シーズン × インフルエンザ流行

旅先での急な体調不良にも、
スマホで医師につながる安心を

■わずか 3 カ月で 450%超、修学旅行でのオンライン診療ニーズが急増

当社は、修学旅行中の生徒が急な発熱や腹痛などの体調不良を起こした際、旅行先からオンラインで医師の診察を受けられる取り組みを展開しています。

直近では利用申込が急速に増加しており、2026 年 6 月と 9 月を比較すると、
利用申込の対象人数 約 455%
申込校数 約 300%
まで拡大しました。

特に対象人数は、6 月から 9 月までのわずか 3 カ月で 4.5 倍以上となっています。
修学旅行は、生徒にとって貴重な学びと思い出の機会である一方、慣れない土地での突然の発熱や体調不良は、生徒本人だけでなく、引率する教職員や離れた場所にいる保護者にとっても大きな不安となります。
こうした背景から、「修学旅行にもオンライン診療を」という新しい医療サポートへのニーズが高まっています。

■10 月は修学旅行シーズン本格化。一方でインフルエンザによる発熱も

秋は、多くの学校で修学旅行が実施されるシーズンです。
その一方で、直近ではインフルエンザの流行に伴い、修学旅行中に発熱し、SOKUYAKU を利用する生徒も増えています。

旅行先で生徒が突然発熱した場合、学校側は通常の学校生活とは異なる対応を迫られます。
土地勘のない場所で診療可能な医療機関を探し、引率教員が生徒を病院へ連れて行く必要があるほか、診察の待ち時間によって旅行の行程に影響する可能性もあります。

また、発熱した生徒を病院などへ移動させることで、周囲との接触機会が生じることも考えられます。
旅行先での医療について「病院探し」「待ち時間による行程への影響」「他の生徒への感染リスク」「保護者への連絡と対応」が課題として挙げられていました。

そこで SOKUYAKU では、スマートフォンやタブレットを利用し、宿泊先などからオンラインで医師の診察を受けられる環境を提供しています。

■「離れていても、親も一緒に診察に参加」三者間通話が保護者の安心に

修学旅行中の体調不良には、もう一つ大きな問題があります。
それは、保護者が子どものそばにいないことです。

SOKUYAKU では三者間通話機能を活用することで、旅行先にいる生徒だけでなく、離れた場所にいる保護者もオンライン診療に参加することができます。
医師、生徒、保護者がオンラインでつながり、保護者から既往歴や基礎疾患などを医師へ直接伝えることも可能です。

この機能は前回のサービス開始時から、保護者・学校双方の安心につながる仕組みとして導入しています。実際に SOKUYAKU を利用した生徒の保護者からは、

「修学旅行中で自分の目の届かないところでも、オンラインで子どもとお医者様と 3 人でつながりながら症状を聞くことができたのは安心できた」
といった声も寄せられています。
子どもから電話で「熱が出た」と連絡を受けても、遠方にいる保護者がすぐに駆けつけることは困難です。

「離れていても、子どもの診察と一緒に立ち会える」。

オンライン診療だからこそ可能になるこの仕組みが、修学旅行に子どもを送り出す保護者の安心にもつながっています。

※コメントは利用者から寄せられた声をもとに、一部表現を整えています。

■発熱した生徒を“病院へ連れて行く”から、“その場で医師につなぐ”へ

従来、修学旅行先で生徒が体調を崩した場合、引率する教職員等が現地の医療機関を探し、生徒を連れて受診することが一般的でした。

SOKUYAKU を活用することで、

① 生徒が旅行先で体調不良・発熱

↓

② 宿泊先などからオンライン診療

↓

③ 必要に応じて保護者も遠隔から診療に参加

↓

④ 処方が必要な場合はオンライン服薬指導

↓

⑤ 宿泊先や近隣薬局などで処方薬を受け取り

という対応が可能になります。

生徒本人だけでなく、引率する教職員や遠方にいる保護者の負担・不安を軽減し、修学旅行に「医療の安心」を持ち運べる環境を目指しています。

■修学旅行から、その先へ。「旅先でも医療につながる」を当たり前

当社が目指しているのは、修学旅行だけを対象としたサービスではありません。

旅行、出張、レジャーなど、日常生活を離れた場所では、誰にでも突然の体調不良が起こる可能性があります。

しかし、知らない土地では、

「どの病院へ行けばいいのかわからない」

「今診てもらえる医療機関がわからない」

「移動手段がない」

といった理由から、普段以上に医療へのアクセスが難しくなることがあります。

SOKUYAKU は、「医療は病院へ行って受けるもの」だけではなく、「必要な場所に医療を届ける」という選択肢を広げていきます。

■今後の展開

当社は修学旅行に限らず、旅行・出張・レジャーなどさまざまな外出先から、必要なときに医師とつながることのできる環境を拡大し、

「いつでも、どこでも、安心して医療を受けられる」

社会の実現に向け、オンラインとリアルを融合した新たな医療インフラの構築を推進してまいります。

企業の社員旅行や団体旅行など、旅行全般における医療サポート体制の強化を検討してまいります。

また、日本人の海外旅行や海外出張向けのサービス展開も視野に入れ、誰もが安心して旅を楽しめる環境づくりに貢献してまいります。

■「SOKUYAKU」とは



当社が提供する「SOKUYAKU」は、スマートフォンを活用し、ご自宅やオフィスに居ながらオンライン診療・服薬指導の受診、最短当日中のお薬の受け取りを可能にするオンライン診療・服薬指導・処方薬宅配サービスで、提携数はクリニック・調剤薬局・ドラッグストアで計 23,000 店舗超となります。患者向けには、かかりつけ医・薬局の登録、おくすり手帳の機能などを備えるほか、病院・クリニック・薬局向けに、予約管理機能や問診票管理機能など、オンライン診療やオンライン服薬指導に必要な機能を提供しており、追加の設備投資なしで簡単に導入していただけます。

アプリ名称 : SOKUYAKU
iOS : <https://apps.apple.com/jp/app/sokuyaku/id1550447276>
Android : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.customer.sokuyaku>
価格 : 登録料、年会費無料、「SOKUYAKU プレミアム」プラン 月額 550 円(税込)
URL : <https://sokuyaku.jp/>
ジャンル : メディカル 医療

■SOKUYAKU ヘルスケア経済圏

当社は、「SOKUYAKU」の会員データと D2C 事業の医薬品などを販売している会員データ、医療情報システムにおける電子処方箋、電子カルテ、お薬手帳とのデータ連携によって一人一人のステータスに合った適切な商品提供・診療を可能とし、全てのヘルスケアサイクルのアクションが「SOKUYAKU」で完結するような「SOKUYAKU ヘルスケア経済圏」の構築を目指しています。

目指す事業モデル



蓄積したデータを活用し、一人一人のステータスに合った診療や商品購入などのアクションをリコmend

未病・予防期間の長期化、疾病期間の短縮化を実現する“SOKUYAKUヘルスケア経済圏”を創出



■会社概要



会 社 名 :ジェイフロンティア株式会社(東証グロース 証券コード:2934)
設 立 :2008年6月
代 表 者 :代表取締役社長執行役員 中村 篤弘
本 社 :〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 9-8 KN 渋谷 3 4 階
U R L :<https://jfrontier.jp/>

■近畿日本ツーリスト株式会社 会社概要



会 社 名 :近畿日本ツーリスト株式会社
設 立 :2017年11月1日
代 表 者 :代表取締役社長 永崎 安基
本 社 :〒163-0236 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 36F
U R L :<https://corp.knt.co.jp>